

<研修プログラム>

問題解決できる！ すべきことが具体的にになる！

ビジネスで使う「構造化思考」

概要：

AI時代の突入により、ビジネスパーソンは今後さらに「思考力」が問われることになる。しかし一方で「ちゃんと考えろ」と言われてもいったいどうしたらよいかわからない方が多いことも事実。ビジネスにおける「ちゃんと考える」はすべて問題解決やすべき行動の具体化が目的であり、極めて重要なリテラシーです。

そこで本講座では「ちゃんと考える」＝「構造化できる」と定義し、目前の物事を構造で捉え、問題を発見し、すべきことを具体化する思考プロセスをわかりやすく身近な事例を用いてトレーニング。最後は自分の仕事に落とし込み、課題を解決するための行動を具体化します。講師はビジネス数学の専門家・深沢真太郎。多くの企業研修で数的思考や論理思考のトレーニングを担当し、苦手意識の強い受講者でもわかりやすく楽しめる講座に定評がある。

設計：

終日研修 例（10:00～17:00） グループワーク形式

対象：

- ・「考える」に苦手意識をお持ちの方
 - ・自分の思考力をさらに高めたい方
 - ・問題解決のためのアプローチ法を知りたい方
- など

講師：

深沢真太郎 ビジネス数学の専門家／人材教育コンサルタント

到達目標：

- ◎論理思考の本質を掴むことで、思考やコミュニケーションが論理的になる
- ◎物事を構造化することで課題の発見、改善のための具体策が見つかる
- ◎複雑なものや曖昧な概念を整理して論理的に説明することができる

プログラム（案）：

1 なぜビジネスパーソンに「構造化」が必要なのか？

- ・構造化ってなに？
- ・勝てるアスリートとそうでないアスリートの違い
- ・「あなたの仕事はなんですか？」への答え方でわかること
- ・構造化しないと行動が具体化しない

2 論理思考を身につける“世界一シンプル”な方法

- ・数学をわかりやすく教えられる人がしていること
- ・論理思考はすべて「わかる」と「つなぐ」だけ
- ・「数学コトバ」で説明する
- ・【演習】予測値を論理的に説明する
- ・【演習】この講座に参加した理由を論理的に説明する

3 「それは何でできているか？」という発想を持つ

- ・ラーメンはなにでできているか？
- ・モテる男性はなにでできているか？
- ・婚活市場はなにでできているか？
- ・【演習】会社の魅力を構造化してください
- ・【演習】本日の講師を構造化してください

4 構造化して具体的な方策を定める

【総合演習】プロスポーツの監督は弱小チームをどう勝たせるか

5 あなたの仕事を構造化し、明日からの行動に結びつける

- ・あなたの仕事はどんな構造をしていますか？
- ・そのなかでどれを捨てるべきだと思いますか？
- ・残したもののうち、どれを変えますか？
- ・それを変えることで、成果はあがりますか？
- ・それは、本当にできることですか？

※プログラムは一部変更になる場合もございます

お問い合わせ

＜数字に強い人材を育てる／数字に強い組織に変える＞

BMコンサルティング株式会社
－ Business Mathematics Consulting －

代表取締役 深沢真太郎 (Shintaro Fukasawa)



〒107-0062 東京都港区南青山2丁目2番15号 ウィン青山1403
電話 03-6869-9466 FAX 03-6893-3931
携帯 090-1603-5708 MAIL info@bm-consulting.jp

★ビジネス数学.com ～深沢真太郎オフィシャルウェブサイト～
<http://business-mathematics.com>